

2020 年度 事業報告書

(2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日まで)

学校法人 中内学園

①建学理念及び教育の特色

【建学理念】

流通を科学的に研究教育することを通じて、世界の平和に貢献し、真に豊かな社会の実現に貢献できる人材を育成する。

【教育の特色】

「流通・マーケティング」を研究し、学ぶということが全学的に共通した教育の大前提であり、学部・学科・コースとも、それぞれの教育特性を活かした切り口で「流通・マーケティング」を学び、さらに常に動態化している第三次産業の市場や生活者の変化に適応でき、使える学問としての「実学」で学ぶことが本学の教育の特色である。また、2015年度、大幅なカリキュラムの改訂を行い、入学直後の半年間を自分の将来の目標を見つけるための期間とする気づきの教育(本学独自の初年次教育)を導入。2019年度のカリキュラム改訂については、「考える学習型授業」を通じた論理的思考力等の汎用的能力の育成、及び社会人としての基礎的能力の確実な修得を目指した授業改革を推進するための基盤を築くことに重点をおき実施した。

【将来に向けてのビジョン】

大学を取り巻く外部環境・内部環境の想定を超える変化の早さに対応し、本学が勝ち残るための中内学園中長期計画(N-PLAN)を、2010年度からの中長期計画である「RYUKAプラン21」において実施中の内容を包含した上で、第一次計画(2012～2014年度)を策定・実施。その後、第二次計画・第三次計画を策定・実施。2019年度に、第三次計画をベースに、教育改革を中心とした第四次計画(2020～2024年度)を策定。“流通科学大学オンリーワン・ナンバーワンの教育力構築”を推進する。

②沿革

1979(昭和54)年	5月	中内功、流通関係の大学設立構想発表
1984(昭和59)年	3月	流通科学大学(仮称)設立事業計画策定
1985(昭和60)年	6月	流通科学大学設立準備財団設立発起人総会 中内功を設立代表者に選任
1986(昭和61)年	1月	「財団法人 流通科学大学設立準備財団」認可・登記
1987(昭和62)年	12月	学校法人中内学園 寄附行為認可及び流通科学大学認可
1988(昭和63)年	1月	学校法人中内学園設立登記
1988(昭和63)年	4月	流通科学大学 商学部(流通学科/経営学科)開設
1991(平成3)年	12月	寄附行為変更認可及び情報学部設置認可
1992(平成4)年	4月	情報学部(経済情報学科/経営情報学科)開設
1993(平成5)年	12月	寄附行為変更認可及び商学部(ファイナンス学科/サービス産業学科)設置認可
1994(平成6)年	4月	商学部(ファイナンス学科/サービス産業学科)開設
1995(平成7)年	12月	寄附行為変更認可及び大学院(流通科学研究科)設置認可
1996(平成8)年	4月	大学院(流通科学研究科 修士課程)開設
1997(平成9)年	9月	中内記念館(10周年記念事業)竣工
1997(平成9)年	12月	大学院(流通科学研究科 博士課程)設置認可
1998(平成10)年	4月	大学院(流通科学研究科 博士課程)開設
2001(平成13)年	4月	サービス産業学部(観光・生活文化事業学科/医療福祉サービス学科)開設
2004(平成16)年	5月	大阪オフィス開設(大阪駅前第4ビル19階)
2005(平成17)年	3月	商学部サービス産業学科廃止
2006(平成18)年	4月	アスレチック棟(20周年記念事業)竣工
2006(平成18)年	9月	中内功記念館開設(中内記念館を改装)
2006(平成18)年	9月	流通資料館開設
2007(平成19)年	7月	講義棟6(20周年記念事業)竣工
2008(平成20)年	8月	第二クラブハウス竣工
2009(平成21)年	10月	流通科学大学野球場竣工
2010(平成22)年	4月	校歌「神戸の風は」完成
2010(平成22)年	6月	中内功記念館リニューアル
2011(平成23)年	1月	大阪オフィス移転(ハービス OSAKA オフィスタワー8階)
2011(平成23)年	4月	商学部(商学科)開設
		※商学部 流通学科、経営学科、ファイナンス学科を改組
		総合政策学部(総合政策学科)開設
		※情報学部 経済情報学科、経営情報学科を改組
		サービス産業学部(観光学科、サービスマネジメント学科)開設
		※サービス産業学部 観光・生活文化事業学科、医療福祉サービス学科を改組
		リテール科学研究所設立

2011(平成 23)年	9 月	キャッシュレジスター博物館開設
2012(平成 24)年	2 月	第三クラブハウス竣工
2015(平成 27)年	4 月	商学部(経営学科／マーケティング学科)開設 ※商学部 商学科を改組 経済学部(経済学科／経済情報学科)開設 ※総合政策学部 総合政策学科を改組 人間社会学部(人間社会学科／観光学科／人間健康学科)開設 ※サービス産業学部 観光学科、サービスマネジメント学科を改組
2015(平成 27)年	9 月	流通資料館改め、ダイエー資料館開設
2016(平成 28)年	3 月	大阪オフィス閉鎖
2016(平成 28)年	3 月	商学部流通学科及びファイナンス学科廃止
2016(平成 28)年	9 月	附属図書館リニューアル
2017(平成 29)年	3 月	人工芝グラウンドリニューアル
2017(平成 29)年	5 月	情報学部経済情報学科廃止
2017(平成 29)年	9 月	メディアセンター 移設 リニューアル
2018(平成 30)年	2 月	国際交流施設学生寮竣工
2018(平成 30)年	3 月	商学部経営学科廃止 サービス産業学部観光・生活文化事業学科及び医療福祉サービス学科廃止
2018(平成 30)年	10 月	情報学部及び情報学部経営情報学科廃止
2021(令和 3)年	3 月	商学部商学科、総合政策学部総合政策学科、サービス産業学部観光学科及びサービスマネジメント学科廃止

③設置学校等

理事長 中内潤

流通科学大学

所在地:神戸市西区学園西町 3-1

学 長:藤井 啓吾

流通科学大学大学院

所在地:神戸市西区学園西町 3-1

学 長:藤井 啓吾

④役員及び教職員に関する情報

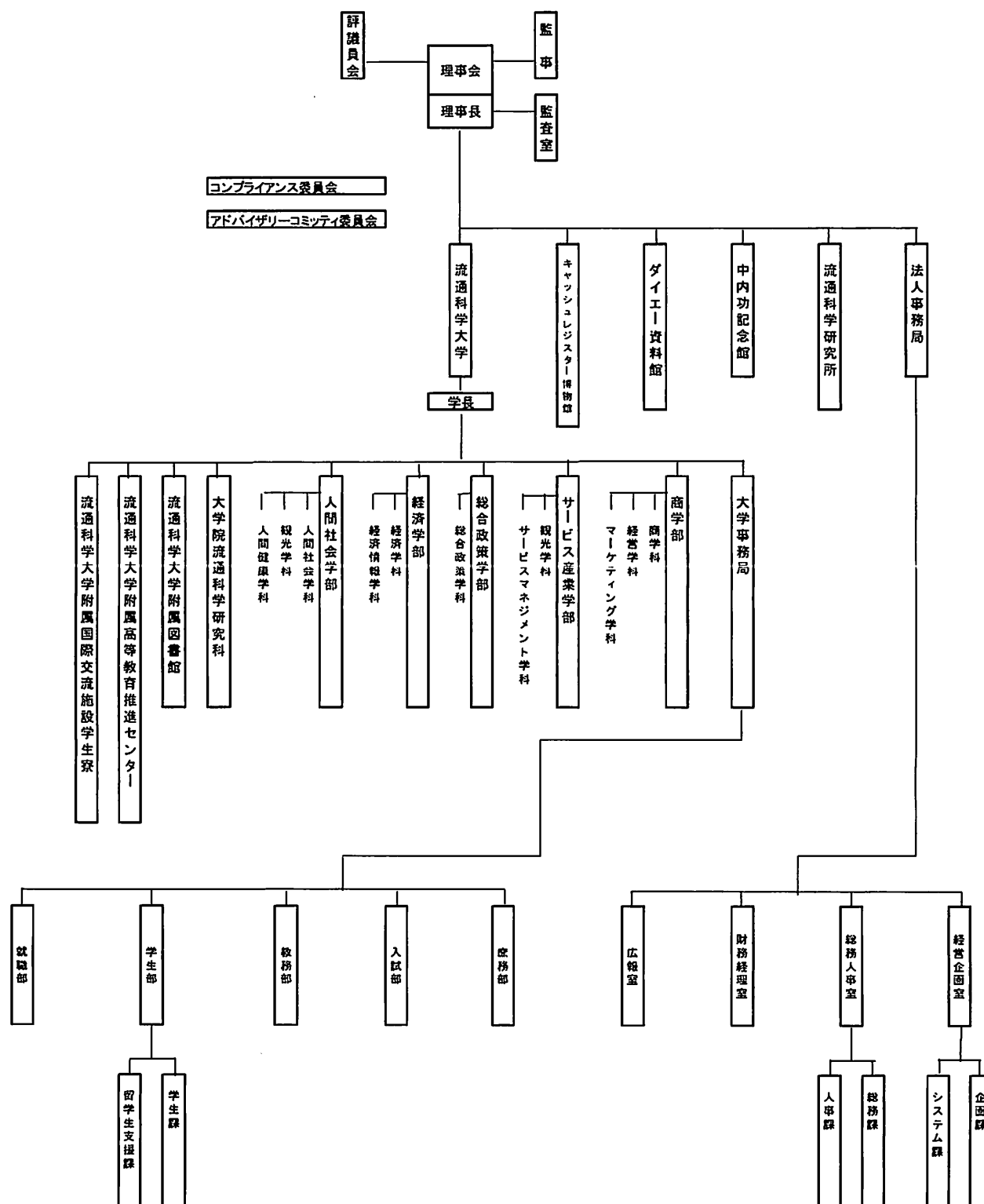
(2020.5.1 現在)

理事	10 名	(うち学内理事)	5 名	(うち学外理事)	5 名	(定員数)	8 名以上 13 名以内		
監事	3 名	(定員数)	2 名以上 4 名以内						
評議員	24 名	(定員数)	20 名以上 32 名以内						
教員	105 名	(うち教授)	60 名	(うち准教授)	36 名	(うち講師)	9 名	(うち兼務)	32 名
		平均年齢(教授)	59 歳	平均年齢(准教授)	47 歳	平均年齢(講師)	40 歳		
職員	159 名	(うち正職員)	54 名						
		平均年齢(正職員)	40 歳						

学校法人中内学園 理事、監事、評議員一覧(2020年4月1日)

		所属	役職	氏名	就任年月日	常勤・非常勤
理事	1	学校法人中内学園 流通科学大学	法人事務局長兼大学事務局長	大野 康人	2017年4月1日	常勤
	2	株式会社美十	代表取締役社長 CEO	酒井 宏彰	2017年4月1日	非常勤
	3	特定非営利活動法人 ジャパン・フィルムコミッション	顧問	田中 まこ	2017年4月1日	非常勤
	4	学校法人中内学園	理事長	中内 潤	2002年11月13日	常勤
	5	学校法人中内学園	学園長	中内 希	2016年4月1日	非常勤
	6	日本郵政株式会社	社外取締役	広野 道子	2017年4月1日	非常勤
	7	流通科学大学	学長	藤井 啓吾	2020年4月1日	常勤
	8	学校法人中内学園 流通科学大学	法人事務局次長兼大学事務局次長	細路 輝行	2017年4月1日	常勤
	9	学校法人中内学園	流通科学研究所副所長	前川 守	2020年4月1日	常勤
	10	一般社団法人 全国スーパーマーケット協会	会長	横山 清	2011年4月1日	非常勤
監事	1	多聞法律事務所	弁護士	田中 久雄	2017年2月1日	非常勤
	2	学校法人中内学園	監事	山本 隆俊	2017年4月1日	非常勤
	3	中央興産株式会社	代表取締役	尤 昭福	2008年4月1日	非常勤
評議員	1	株式会社ホテルオークラ神戸	代表取締役社長 総支配人	石垣 聡	2018年4月1日	
	2	流通科学大学	附属図書館館長	井上 芳郎	2017年4月1日	
	3	有朋会	副会長	茨木 耕司	2014年4月1日	
	4	有朋会	神戸支部長	岩佐 美千子	2020年4月1日	
	5	流通科学大学	人間社会学部長	大島 秀武	2020年4月1日	
	6	学校法人中内学園 流通科学大学	法人事務局長兼大学事務局長	大野 康人	2016年4月1日	
	7	有朋会	会長	岡本 一展	2015年11月1日	
	8	ゆう税理士事務所	代表・税理士	小林 優子	2020年4月1日	
	10	流通科学大学	副学長兼流通科学研究科長	清水 信年	2018年4月1日	
	9	株式会社合食	代表取締役社長	砂川 雄一	2017年4月1日	
	11	株式会社淡路屋	代表取締役社長	寺本 督	2020年4月1日	
	12	学校法人中内学園	理事長	中内 潤	2020年4月1日	
	13	株式会社神戸クルーザー	会長	南部真知子	2020年4月1日	
	14	株式会社みなと銀行	取締役頭取	服部 博明	2017年4月1日	
	15	フジック株式会社	代表取締役社長	福井 正一	2015年4月1日	
	16	流通科学大学	副学長	福田 司文	2010年4月1日	
	17	流通科学大学	学長	藤井 啓吾	2012年4月1日	
	18	学校法人中内学園 流通科学大学	法人事務局次長兼大学事務局次長	細路 輝行	2017年4月1日	
	19	学校法人中内学園	流通科学研究所副所長	前川 守	2020年4月1日	
	20	株式会社ひめや	代表取締役社長	三浦 芳嗣	2014年4月1日	
	21	流通科学大学	商学部長	持田 信治	2020年4月1日	
	22	株式会社中新ビル	代表取締役社長	門 日助	2014年4月1日	
	23	流通科学大学	経済学部長	八木 雅史	2020年4月1日	
	24	播州信用金庫	理事長	和田 長平	2005年4月1日	

⑤学校法人の組織図(2020.4)



⑥法人が関連する会社

- 1.会社名 流科サービス株式会社
- 2.事業内容 学内のコンビニエンスストア経営、教職員及び学生用パソコン・システムサポート、自動販売機の管理、
袴レンタル 等
- 3.決算状況 総資産 61,702 千円、純資産 56,388 千円、資本金 50,000 千円(中内学園 100%出資)
売上高 35,510 千円、営業利益 2,743 千円、経常利益 4,843 千円(2021 年 2 月期)
なお、コンビニエンスストアは FC 契約に基づく店利益を、売上高に算入。
※資本金は 3 月末に 40,000 千円減資し、中内学園に戻した。
- 4.従業員数等 取締役 3 名、従業員 24 名(内訳:正社員 2 名、嘱託社員 2 名、ローソンクルー及びアルバイト 20 名)

二	事業の概要
---	-------

(1) 中長期計画および2020年度事業計画の進捗・達成状況

＜「中内学園中長期計画（第四次）2020～2024年度」の達成状況＞

1. 教学（教育改革）

- ・教育内容の質的向上
 - ・各コースおよび修士課程のカリキュラム・マップ完成
 - ・アセスメント・ポリシー策定
- ・夢の種プロジェクトの進化
 - ・起業・事業承継コースの設置（2021年度より）
 - ・English Café の開催
- ・退学・除籍者数減
 - ・退学除籍者数 193 名（前年度 196 名、前年度比 1.5%減）
- ・修士課程ならびに博士後期課程における定員充足率の向上
 - ・修士課程 30 名（前年度比 130.4%）
 - ・博士後期課程 6 名（前年度比 120.0%）

2. 教学（大学戦略）

- ・全学的なマーケティングの浸透に向けて
 - ・第4回神戸学生イノベーターズ・グランプリ（I-1 グランプリ）開催
 - ・各種活動企画数 15 企画実施
 - ・キャリアアップセミナー（リテール、マーケティング、ブライダル）開講
- ・高大連携の深化
 - ・RYUKA スピーチコンテスト朗読発表会（オンライン）を開催（参加人数前年度比 180.0%）
 - ・「留学生に勧めたい大学・専門学校」を選出する日本留学生アワーズ2年連続で「私立大学文系部門（西日本の部）」で入賞

3. 教学（内部質保証システムの推進）

- ・教学・人事・施設・財務の重点項目を実施、「中内学園中長期計画（第四次）2020～2024 年度」の大目標を達成することに寄与する内部質保証システムを再構築する
- ・内部質保証の推進に責任を負う組織を整備し、大学全体として整合性のとれた内部質保証体制を構築する
- ・教学・人事・施設・財務の重点項目を実施、「中内学園中長期計画（第四次）2020～2024 年度」の大目標を達成することに寄与する内部質保証システムを再構築、内部質保証の推進に責任を負う組織を整備し、本学全体として整合性のとれた内部質保証体制の構築について実施。個々の施策についての検証・評価について、今後も継続的に PDCA サイクルを回しつつ改善を図る。

4. 人事

- ・教育力を最大に伸ばすための評価制度構築・実施
 - ・貢献度の高い教員へのメリハリある評価結果と処遇反映のため、教員表彰制度「中内賞」を制定。
グループ表彰 2 グループ、個人表彰 5 名
- ・中期推移による教職員数動向を把握した採用計画実施
 - ・中期（3～4 年）の教職退職動向を整理した雇用計画作成完了
- ・職員のキャリアディベロップメント構築と実施
 - ・2022 年 4 月からの新人事制度運用に向けて、素案作成完了

5. 施設

- ・単年度事業計画・予算に基づく施設設備メンテナンス
 - ・ほぼ当年度の計画・予算どおりに施設設備メンテナンスを実施
 - ・感染症対策としての施設整備を実施（網戸・衝立・サーキュレーター・空気清浄機の設置等）
- ・単年度事業計画・予算に基づくシステムの安定運用およびリプレイス
 - ・ほぼ当年度の計画・予算どおりにシステムリプレイスを実施
 - ・オンライン環境整備を実施（学内 Wi-Fi の拡充、オンライン授業・海外現地オンライン入試実施のための環境整備等）

6. 財務

- ・単年度キャッシュフロー、プラスの継続および事業活動収支の均衡を達成するための経費コントロールの実施

(資金収支)

- ・人件費 2,160 百万円（前年度比 102.0%）
- ・教育研究経費 1,622 百万円（前年度比 115.5%）
- ・管理経費 463 百万円（前年度比 110.8%）

(事業活動収支)

- ・人件費 2,190 百万円（前年度比 103.4%）
- ・教育研究経費 2,186 百万円（前年度比 110.1%）
- ・管理経費 508 百万円（前年度比 109.4%）

- ・新たな収入源確保

- ・資金運用収入 31 百万円（前年度比 105.1%）
- ・補助金収入 262 百万円（前年度比 96.8%）
- ・寄付金収入 111 百万円（前年度比 133.8%）

<2020 年度事業計画 達成状況>

※2020 年度事業は、「中内学園中長期計画（2020～2024 年度）」の重点項目に基づく、単年度の事業計画であり、オンリーワン・ナンバーワンの教育力構築を実現するためのものです。

1. 在籍者数 3,888 名（2021 年 5 月 1 日時点）（収容定員 3,600 名）
2. 入学者数 964 名（入学定員 900 名）
3. 退学除籍者数 193 名（前年度 196 名、前年度比 1.5%減）
4. 就職率 97.5%（前年度 98.7%）
5. 2020 年度進路決定率（日本人学生）86.8%（前年度 92.4%）
2020 年度進路決定率（留学生（日本国内））100%（前年度 100%）
6. 内部質保証システムを推進するため、教学・人事・施設・財務の重点項目を実施、「中内学園中長期計画（第四次）2020～2024 年度」の大目標を達成することに寄与する内部質保証システムを再構築、内部質保証の推進に責任を負う組織を整備し、本学全体として整合性のとれた内部質保証体制の構築について実施
7. 活気ある組織風土の醸成および学生の成長に貢献できる帰属意識を強く持った教職員の育成の施策として、貢献度の高い教員へのメリハリある評価結果と処遇反映のため、教員表彰制度「中内賞」を制定し、グループ表彰 2 グループ、個人表彰 5 名。
また、2022 年 4 月からの新人事制度運用に向けて、職員のキャリアディベロップメントについての素案作成完了
9. 教育の質向上のための施設・インフラ整備について、ほぼ当初計画予算どおりに完了
10. 単年度キャッシュフロー、プラスを継続
11. 事業活動収支を均衡
12. オンリーワン・ナンバーワンの教育プログラムの知名度向上として、新着記事月平均 20 本配信

(2) 教育研究の概要

①「卒業認定・学位授与の方針」「教育課程編成・実施の方針」「入学受け入れ方針」(2020.5月現在)

流通科学大学

「卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)」

<https://www.umds.ac.jp/academics/university-policy/u-diploma-policy>

<https://www.umds.ac.jp/academics/university-policy/u-diploma-policy2021>

「教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)」

<https://www.umds.ac.jp/academics/university-policy/u-curriculum-policy>

<https://www.umds.ac.jp/academics/university-policy/u-curriculum-policy2021>

「入学受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)」

<https://www.umds.ac.jp/academics/university-policy/u-admission-policy>

流通科学大学大学院

「卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)」

<https://www.umds.ac.jp/academics/graduate-school/g-policy/g-diploma-policy>

「教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)」

<https://www.umds.ac.jp/academics/graduate-school/g-policy/g-curriculum-policy>

「入学受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)」

<https://www.umds.ac.jp/academics/graduate-school/g-policy/g-admission-policy>

②教育研究上の基本となる組織に関する情報(2020.5.1現在)

学部	学科	コース
商学部	経営学科	リテールマネジメントコース
		経営戦略コース
		グローバル経営コース ※2019年度より
		ビジネスリーダーコース ※2019年度より
		会計コース
	マーケティング学科	ブランド戦略コース ※2019年度より
		マーケティングコース
		流通ビジネスコース ※2019年度より
		流通システムコース
経済学部	経済学科	現代経済コース
		地域まちづくりコース
	経済情報学科	経済情報コース
		情報システムコース
人間社会学部	人間社会学科	社会システムコース
		社会文化コース ※2019年度より
		生活文化コース
		心理コース
	観光学科	観光事業コース
		ホテル・ブライダルコース
	人間健康学科	健康マネジメントコース
		スポーツマネジメントコース ※2019年度より
		スポーツ健康コース

研究科	課程
流通科学研究科	流通科学専攻(修士課程)(博士後期課程)

③教員組織及び教員数並びに教員の保有学位、業績に関する情報(2020.5.1現在)

流通科学大学

学部	学科	教員数	うち 教授数	うち 准教授数	うち 講師数	うち 博士学位 取得者数	うち 修士学位 取得者数	うち 産業界 出身者数
商学部	経営学科	25	13	7	5	11	11	11
	マーケティング学科	20	10	7	3	11	8	4
経済学部	経済学科	16	10	5	1	9	6	6
	経済情報学科	8	6	1	1	6	1	3
人間社会学部	人間社会学科	15	8	6	1	8	6	6
	観光学科	11	8	3	0	3	5	8
	人間健康学科	10	5	3	2	5	5	4

流通科学大学大学院

研究科	教員数	うち 教授数	うち 准教授数	うち 講師数
流通科学研究科	33	27	6	0

※流通科学研究科教員については、大学と兼担

④学生に関する情報

<入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)>

<https://www.umds.ac.jp/academics/university-policy/u-admission-policy>

<2020年度 入学生数>

流通科学大学

学部	募集定員	入学者数
商学部	450名	493名
経済学部	200名	221名
人間社会学部	250名	269名
学部計	900名	983名

流通科学大学大学院

研究科	課程	募集定員	入学者数
流通科学研究科	修士課程	20名	10名
	博士後期課程	5名	1名
大学院計		25名	11名

総合計	925名	994名
-----	------	------

<学部及び収容定員・学生数の状況(2020.5.1現在)>

流通科学大学

学部	収容定員	学生数
商学部	1,800名	1,888名
経済学部	800名	890名
人間社会学部	1,000名	1,078名
総合政策学部	-	2名
サービス産業学部	-	3名
学部計	3,600名	3,861名

流通科学大学大学院

研究科	課程	収容定員	学生数
流通科学研究科	修士課程	40名	23名
	博士後期課程	15名	5名
大学院計		55名	28名

< 学生数－内訳 (2020.5.1現在) >

流通科学大学

区 分		1 学年			2 学年			3 学年			4 学年						合 計		
		男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	うち 留年	女子	うち 留年	合計	うち 留年	男子	女子	合計
商学部	商学科										2	2			2	2	2		2
	経営学科	226	51	277	221	57	278	218	56	274	228	42	52	8	280	50	893	216	1109
	マーケティング学科	153	63	216	154	58	212	127	53	180	134	20	35	2	169	22	568	209	777
	学部計	379	114	493	375	115	490	345	109	454	364	64	87	10	451	74	1463	425	1888
経済学部	経済学科	143	23	166	133	23	156	130	19	149	175	22	17	2	192	24	581	82	663
	経済情報学科	51	4	55	46	4	50	59	10	69	48	5	5		53	5	204	23	227
	学部計	194	27	221	179	27	206	189	29	218	223	27	22	2	245	29	785	105	890
人間社会学部	人間社会学科	76	24	100	67	30	97	60	34	94	80	15	38	1	118	16	283	126	409
	観光学科	23	51	74	35	39	74	32	40	72	33	4	29	2	62	6	123	159	282
	人間健康学科	84	11	95	84	12	96	88	11	99	84	12	13	1	97	13	340	47	387
	学部計	183	86	269	186	81	267	180	85	265	197	31	80	4	277	35	746	332	1078
総合政策学部	総合政策学科										2	2			2	2	2		2
	学部計										2	2			2	2	2		2
サービス産業学部	観光学科										1	1			1	1	2		2
	サービスマネジメント学科										2	2			2	2	6		6
	学部計										3	3			3	3	3		3
全学部計		756	227	983	740	223	963	714	223	937	789	127	189	16	978	143	2999	862	3861

流通科学大学大学院

区 分		1 学年			2 学年			3 学年			4 学年						合 計		
		男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	うち 留年	女子	うち 留年	合計	うち 留年	男子	女子	合計
流通科学研究科	修士課程	3	7	10	10	3	13										13	10	23
	博士後期課程	1		1	2	1	3	1		1							4	1	5
大学院計		4	7	11	12	4	16	1		1							17	11	28
総合計		760	234	994	752	227	979	715	223	938	789	127	189	16	978	143	3016	873	3889

< 卒業生数・就職者数・進学者数 >

流通科学大学

学部	学科	2020年度 卒業生数	卒業生数 累計	2020年度 就職者数	2020年度 進学者数
商学部	流通学科	0(0)	5,046	0(0)	0(0)
	経営学科(旧)	0(0)	4,265	0(0)	0(0)
	ファイナンス学科	0(0)	1,619	0(0)	0(0)
	サービス産業学科	0(0)	815	0(0)	0(0)
	商学科	1(1)	1,244	0(0)	0(0)
	経営学科	228(20)	575	154(9)	2(0)
	マーケティング学科	134(8)	332	107(3)	1(0)
	計	363(29)	13,896	261(12)	3(0)
経済学部	経済学科	119(8)	361	121(5)	2(0)
	経済情報学科	42(2)	116	29(1)	0(0)
	計	191(10)	480	153(6)	2(0)
人間社会学部	人間社会学科	87(5)	242	59(1)	1(0)
	観光学科	50(3)	168	33(2)	2(0)
	人間健康学科	86(7)	259	76(5)	1(0)
	計	223(15)	669	168(8)	4(0)
情報学部	経済情報学科	0(0)	2,663	0(0)	0(0)
	経営情報学科	0(0)	2,882	0(0)	0(0)
	計	0(0)	5,545	0(0)	0(0)
総合政策学部	総合政策学科	1(1)	522	0(0)	0(0)
	計	1(1)	522	0(0)	0(0)
サービス産業学部	観光・生活文化事業学科	0(0)	1,257	0(0)	0(0)
	医療福祉サービス学科	0(0)	1,138	0(0)	0(0)
	観光学科	1(0)	213	0(0)	0(0)
	サービスマネジメント学科	2(2)	506	1(1)	0(0)
	計	3(2)	3,114	1(1)	0(0)
学部計		781(57)	24,226	583(27)	9(0)

※2020年度卒業生数のうち、()の数字は9月卒業生数

流通科学大学大学院

学位	修士課程				博士課程			
	2020年度 卒業生数	卒業生数 累計	2020年度 就職者数	2020年度 進学者数	2020年度 卒業生数	卒業生数 累計	2020年度 就職者数	2020年度 進学者数
流通科学	8(1)	338	1(0)	0(0)	0(0)	13	0(0)	0(0)

※2020年度卒業生数のうち、()の数字は9月卒業生数

2020年度 主な就職先 ※業種・分野毎五十音順

建設・不動産	エスリード(株)	東証1部	(株)万代		金融	播州信用金庫	
	セキスイハイム山陽(株)			(株)ライフコーポレーション		姫路信用金庫	
	日本住宅流通(株)			<アパレル>		兵庫県農業信用基金協会	
	ファースト住建(株)	東証1部		(株)カイトックホールディングス		兵庫六甲農業協同組合	
製造	(株)プレサンス住販		(株)ジーフット	東証1部	物品 賃貸	(株)セリオ	
	奥樹工業(株)	ジャスダック	(株)ジーンズ・カジュアルダン			(株)トヨレンタリース兵庫	
	伊東電機(株)		(株)ジャワコーポレーション		運輸・物流	<航空・鉄道>	
	アスカカンパニー(株)		(株)ファーストリテイリング	東証1部		ANA関西空港(株)	
	(株)伊藤園	東証1部	<自動車関連>			山陽電気鉄道(株)	東証1部
	(株)コスモライフ		大阪トヨペット(株)			四国旅客鉄道(株)	
	三相電機(株)	ジャスダック	神戸トヨペット(株)			<物流>	
	大和冷機工業(株)	東証1部	(株)神戸マツダ			(株)関西丸ロジスティクス	
	TOA(株)	東証1部	(株)スズキ自販香川			鴻池運輸(株)	東証1部
	ニコニコのり(株)		トヨタローラ姫路(株)			商船三井ロジスティクス(株)	
	日工(株)	東証1部	(株)ネクステージ	東証1部		センコー(株)	東証1部
	山崎製パン(株)	東証1部	ネットヨタウエスト兵庫(株)			日本物流センター(株)	
卸売	伊丹産業(株)		ネットヨタノナ神戸(株)		サービス・その他	(株)カシワエントیفワン	東証2部
	尾家産業(株)	東証1部	(株)ビッグモーター			(株)日立物流西日本	
	化研テクノ(株)		兵庫ダイハツ販売(株)			藤原運輸(株)	
	釜谷紙業(株)		兵庫トヨタ自動車(株)			(株)関口	
	ケイ低温フーズ(株)		兵庫日産自動車(株)			<ホテル・ブライダル>	
	ケーエスフーズ(株)		<その他小売>			(株)かいづつ	
	(株)日伝	東証1部	アサヒ飲料販売(株)			(株)錦和	
	日清鋼業(株)		ウエルシア薬局(株)			(株)ホテルオークラ神戸	
	(株)ハヤブサ		(株)エディオン	東証1部		(株)ホテルニューアワジ	
	村中医療館(株)		(株)コスモス薬品	東証1部		<人材>	
情報・通信	(株)アイレックス	ジャスダック	上新電機(株)	東証1部	サービス・その他	(株)マイナビワークス	
	(株)アクティス		(株)ドン・キホーテ	東証1部		<教育>	
	(株)ヴィンクス	ジャスダック	(株)ナフコ	ジャスダック		神戸ワールド学院	
	(株)サイプレス・ソリューションズ		布電(株)			学校法人創志学園	
	サンユー(株)		(株)ヒマラヤ	東証2部		<セキュリティ>	
	テルウェル西日本(株)		<銀行・証券・保険>			総合警備保障(株)	東証1部
	東京コンピュータサービス(株)		岡三証券(株)			<医療・福祉>	
	日本システム技術(株)	東証1部	第一生命保険(株)			(社)神戸福祉会	
	(株)日本ビジネスデータ・ソリューションセンター		(株)みなと銀行			(株)スーパー・コート	
	(株)ベネスト		<信用金庫・農協など>			SOMPOケア(株)	
小売	<スーパー>		淡路信用金庫		公務	(一社)日の出医療福祉グループ	
	(株)関西スーパーマーケット	東証1部	香川県農業協同組合			<会計事務所>	
	大黒天物産(株)	東証1部	神戸信用金庫			濱田会計事務所	
	(株)ハートフレンド		なじま農業協同組合			藤本会計事務所	
	(株)阪急オアシス		但馬信用金庫			<国家公務>	
	(株)ビッグ・エー		淡路信用組合			防衛省自衛隊	
	マックスバリュ西日本(株)	東証2部	中兵庫信用金庫			<地方公務>	
	(株)マルアイ		西兵庫信用金庫			小野市役所	
	(株)マルハチ		日新信用金庫			兵庫県警察本部	

⑤教育課程に関する情報

<授業科目及び単位数>

※大学ホームページにて公開(PDFファイルのダウンロード可)

<シラバス(講義概要)>

※大学ホームページにて公開

⑥学修の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっての基準に関する情報

流通科学大学

学部	学科	修業 年限	必要修得 単位数	取得可能な 学位及び専攻名称
商学部	商学科	4年	128	学士(商学)
	経営学科		124	学士(経営学)
	マーケティング学科		124	学士(マーケティング学)
経済学部	経済学科		124	学士(経済学)
	経済情報学科		124	学士(経済情報学)
人間社会学部	人間社会学科		124	学士(人間社会学)
	観光学科		124	学士(観光学)
	人間健康学科		124	学士(人間健康学)
総合政策学部	総合政策学科		128	学士(総合政策)
サービス産業学部	観光学科		128	学士(観光)
	サービスマネジメント学科		128	学士(サービスマネジメント)

流通科学大学大学院

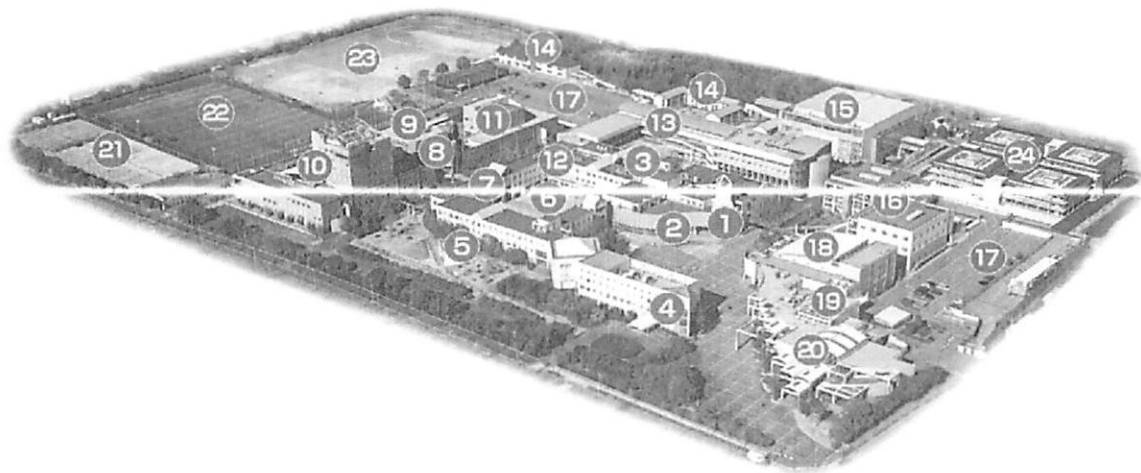
研究科	課程	修業 年限	必要修得 単位数	取得可能な 学位及び専攻名称
流通科学研究科	修士課程	2年	30	修士(流通科学)
	博士後期課程	3年	12	博士(流通科学)

⑦学習環境に関する情報

流通科学大学・流通科学大学院

キャンパス	学部・研究科	所在地	主な交通手段
流通科学大学キャンパス	商学部	神戸市西区学園西町3-1	神戸市営地下鉄 西神山手線「学園都市駅」 下車北へ徒歩5分
	経済学部		
	人間社会学部		
	総合政策学部		
	サービス産業学部		
	流通科学研究科		

<キャンパスの概要>



- | | | |
|----------------|-----------------------|-------------------------|
| 1. ベルタワー | 9. ダイエー資料館 | 17. 学生専用駐車場 |
| 2. 附属図書館 | 10. 講義棟2、研究棟2 | 18. RYUKA HALL |
| 3. メディアセンター | 11. 講義棟3、研究棟3 | 19. ローソン流科大実習店 |
| 4. 本部棟(事務局・受付) | 12. 保健室 | 20. RYUKA DINING(レストラン) |
| 5. 中内功記念館 | 13. 講義棟5、研究棟5 | 21. テニスコート |
| 6. 中庭 | 14. クラブハウス | 22. 人工芝グラウンド |
| 7. 講義棟1、研究棟1 | 15. アスレチック棟 | 23. 西グラウンド |
| 8. 大学院 | 16. 講義棟6(教務部・就職部・学生部) | 24. 国際交流施設学生寮 |



ベルタワー(1)



中内功記念館(5)



中庭(6)



アスレチック棟(15)



講義棟6(16)



RYUKA DINING(レストラン)(20)

<運動施設の概要>

・アスレチック棟

スポーツの振興を通じて課外活動の活性化及び地域交流の推進を目指し、本学20周年記念事業の一環として建設し、2006年4月に竣工。



・流通科学大学野球場

両翼100メートル、中堅122メートル、外野に人工芝を配した野球場で、主に硬式野球部、軟式野球部などの活動に利用。



・グラウンド

人工芝グラウンドと西グラウンドの2面あり、授業および体育系を中心とした課外活動団体が利用。



<課外活動の状況>

課外活動の目的: 課外活動を通して、自主性・協調性・リーダーシップを学び取り、また生涯続く友人関係のネットワークを築き上げるとともに、体力・技術・メンタルを鍛える。

クラブ・サークル加盟団体: 5の独立団体と30の体育会系クラブと10の文化会系クラブ、また6の体育会系、7の文化会系サークルもあり、約1,800名の在学生が何らかの課外活動団体に所属している。

⑧学生納付金に関する情報

流通科学大学

項目			入学時	後期(9月)	納付額
初年度のみ	入学金		300,000円	—	300,000円
	受託徴収金	教育後援会入会金	10,000円	—	10,000円
		学生教育研究災害傷害保険料	4,140円	—	4,140円
学費	授業料		385,000円	385,000円	770,000円
	施設設備維持拡充費		50,000円	50,000円	100,000円
	教育充実費		50,000円	50,000円	100,000円
	受託徴収金	教育後援会費	42,000円	—	42,000円
合計			841,140円	485,000円	1,326,140円

2年目以降の納付金	前期(4月)	後期(9月)	納付額
	527,000円	485,000円	1,012,000円

＜入学時までに必要な費用＞

一次手続費用(入学金)	二次手続費用(前期授業料等)
300,000円	541,140円

入試方式によっては、合格後の入学手続をする場合、一括(入学金、前期納付金)での納付となる。

2年次編入の場合、学生教育研究災害傷害保険料は3,230円(3年間分)、3年次編入の場合は2,170円(2年間分)となる。

■授業料等納付金は、在学中も物価上昇率、教育研究条件向上分などを勘案して改定されることがある。

■2年目以降の納付金は、前期および後期納付金。

■学生教育研究災害傷害保険料は、改定されることがある。その場合は、合格時に送付する入学手続要項で通知する。

■各締切日までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして扱う。

■いったん納入された入学金、書類などは、いかなる場合も返還しないこととする。

流通科学大学大学院

項目			納付額		納付時期
			修士課程	博士後期課程	
初年度のみ	入学金		300,000円	300,000円	入学 手続時
	受託徴収金	学生教育研究災害傷害保険料	2,170円	3,230円	
	初年度のみ 合計		302,170円	303,230円	
前期	前期授業料		320,000円	320,000円	
	前期教育充実費		50,000円	50,000円	
	受託徴収金	教育後援会費	30,000円	30,000円	
	前期納付金 合計		400,000円	400,000円	
入学時納付金 合計			702,170円	703,230円	
後期	後期授業料		320,000円	320,000円	9月1日 ～ 10月31日
	後期教育充実費		50,000円	50,000円	
後期納付金 合計			370,000円	370,000円	
納付金合計			1,072,170円	1,073,230円	

- 本大学学部卒業後、大学院修士課程に入学する者、及び本大学院修士課程終了後、博士後期課程に入学する者は、その入学金を全額免除する。
- 授業料等納付金は、在学中も物価上昇率、教育研究条件向上分などを勘案して改定されることがある。
- 学生教育研究災害傷害保険料は、改定されることがある。その場合は、合格時に送付する入学手続要項で通知する。

⑨学生支援と奨学金に関する情報

<学生支援組織>

学生支援	組織名	機能
就職支援	就職部	・就職ガイダンス ・個別面談・面接トレーニング ・グループワーク、グループディスカッション練習 ・OB・OG就職相談会 ・就職対策宿泊セミナー ・4年生による就職活動相談会 ・就職父母懇談会 ・就活アドバイザー・チューター制度 ・業界研究セミナー ・SPI対策講座、SPI対策模擬試験
進学支援	入試部 教務部	・大学院入試制度の紹介等
学修支援	教務部	・卒業要件、単位修得状況、履修計画など学修・成績などに関する相談受付(随時)、低単位取得者面談 ・学修相談会(年5回程度)
生活支援(住居・アルバイト等)	学生部学生課 学生部留学生支援課	・不動産会社の紹介(下宿) ・掲示板を通じてのアルバイト紹介
経済支援	学生部学生課 学生部留学生支援課	・日本人学生・留学生・帰国生徒・大学院生対象の各種奨学金紹介 ・学費延納手続き
保健・衛生・メンタルヘルス等	学生部学生課(保健室)	・学校医による定期的な健康相談(内科医、精神科医) ・健康相談 ・臨床心理士による心の相談やスキルトレーニング等 ・怪我、体調不良の際の応急手当、病院の紹介等 ・健康教育(喫煙、食生活、アルコール、ドラッグ、日常生活リズムなど) ・保険加入、請求手続き ・健康診断

＜奨学金＞

『日本人学生対象の奨学金制度』

「中内学園特別奨学金」

（主旨）

本学が育てたい人物像として掲げる「ネアカ のびのび へこたれず」の精神にふさわしい学業成績基準及び学業成績以外基準を満たした者に、その成果を称え、更なる向上を奨励することを目的に支給する。

（資格）

- ・各学年 10 名以内
- ・他の奨学金との重複受給可能

（支給方法） 給付

（支給期間） 1 年間

（金額） 20 万円（年額）

（2020 年度実績） 4 年生 4 名、3 年生 7 名、2 年生 4 名

「下宿サポート奨学金」

（主旨）

入学時に下宿を予定している者を対象に 30 万円を支給する。

（資格）

入学後下宿予定の者

（支給方法） 給付

（支給期間） 入学時 1 回限り

（金額） 20 万円

（2020 年度実績） 122 名

「一般入試(前期型、中期型)奨学金」 ※2018 年度入試以前

（主旨）

一般入試(前期型、中期型)で合格した成績上位 30 名に 50 万円を支給する。

（資格）

- ・入試成績上位 30 名(1 年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2 年次以降)

（支給方法） 給付

（支給期間） 4 年間 ※毎年審査

（金額） 50 万円(年額)

（2020 年度実績） 7 名 ※2018 年度入試より制度廃止のため、4 年生の実績

（備考） 2 年次以降も一定の条件を満たせば継続支給

「一般入試(前期 2 科目型、中期 2 科目型)奨学金」 ※2018 年度入試、2019 年度入試

（主旨）

一般入試(前期 2 科目型、中期 2 科目型)で合格した成績上位 1～10 位に 77 万円、11～40 位に授業料 50 万円を免除

（資格）

- ・入試成績上位 40 名(1 年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2 年次以降)

（支給方法） 授業料 免除

（支給期間） 4 年間 ※毎年審査

（金額） 77 万円または 50 万円 ※いずれも年額

（2020 年度実績） 77 万円・・・2 年生 2 名、3 年生 3 名 50 万円・・・2 年生 4 名、3 年生 4 名

※2020 年度入試より制度廃止のため、2～3 年生の実績

（備考） 2 年次以降も一定の条件を満たせば継続免除

「一般入試(前期2科目型、中期2科目型)奨学金」 ※2020年度入試より

(主旨)

一般入試(前期2科目型、中期2科目型)で合格した前期成績上位1～10名、中期成績上位1～10名に授業料半額(38万5千円)を免除

(資格)

- ・入試成績上位各10名(1年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2年次以降)

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 4年間 ※毎年審査

(金額) 38万5千円(年額)

(2020年度実績) 38万5千円・・・1年生2名

(備考) 2年次以降も一定の条件を満たせば継続免除

「一般入試(前期3科目型、中期3科目型)奨学金」

(主旨)

一般入試(前期3科目型、中期3科目型)で合格した前期成績上位1～5位、中期成績上位1～5位に授業料全額(77万円)を免除

(資格)

- ・入試成績上位各5名(1年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2年次以降)

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 4年間 ※毎年審査

(金額) 77万円(年額)

(2020年度実績) 1年生1名、2年生2名、3年生3名

(備考) 2年次以降も一定の条件を満たせば継続免除

「公募推薦入試奨学金」 ※2019年度入試以前

(主旨)

英語、国語、面接の3科目の合計の得点率が70%以上かつ成績上位10名に授業料50万円を免除

(資格)

- ・英語、国語、面接の3科目の合計の得点率が70%以上かつ成績上位10名(1年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2年次以降)

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 4年間 ※毎年審査

(金額) 50万円(年額)

(2020年度実績) 2年生0名、3年生4名、4年生1名 ※2020年度入試より制度廃止のため、2～4年生の実績

(備考) 2年次以降も一定の条件を満たせば継続免除

「公募推薦入試奨学金」 ※2020年度入試より

(主旨)

英語、国語、面接の3科目の合計の得点率が70%以上かつ成績上位10名に授業料半額(38万5千円)を免除

(資格)

- ・英語、国語、面接の3科目の合計の得点率が70%以上かつ成績上位10名(1年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2年次以降)

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 4年間 ※毎年審査

(金額) 38万5千円(年額)

(2020年度実績) 1年生4名

(備考) 2年次以降も一定の条件を満たせば継続免除

「プレゼンテーション入試奨学金」

(主旨)

プレゼンテーション入試での得点率が70%以上かつ成績上位20名に授業料半額(38万5千円)を免除

(資格)

- ・プレゼンテーション入試での得点率が70%以上かつ成績上位20名(1年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2年次以降)

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 4年間 ※毎年審査

(金額) 38万5千円(年額)

(2020年度実績) 1年生8名、2年生2名、3年生2名

(備考) 2年次以降も一定の条件を満たせば継続免除

「商業系等資格特別推薦入試奨学金」 ※2019年度入試

(主旨)

商業系等資格特別推薦入試(前期型、中期型)の志願時に奨学金対象資格を2つ以上取得した者に授業料半額(38万5千円)を免除

(資格)

- ・商業系等資格特別推薦入試(前期型、中期型)の志願時に奨学金対象資格を2つ以上取得した者
- ・一定の成績条件をクリアした者(2年次以降)

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 4年間 ※毎年審査

(金額) 38万5千円(年額)

(2020年度実績) 2年生43名 ※2020年度入試より制度廃止のため、2年生の実績

(備考) 2年次以降も一定の条件を満たせば継続免除

「商業系等資格特別推薦入試奨学金(前期型)(中期型)」 ※2020年度入試より

(主旨)

商業系等資格特別推薦入試(前期型、中期型)の志願時に奨学金対象資格を2つ以上取得し、かつ前期入試成績上位20名、中期入試成績上位10名に授業料半額(38万5千円)を免除

(資格)

- ・商業系等資格特別推薦入試(前期型、中期型)の志願時に奨学金対象資格を2つ以上取得し、かつ前期入試成績上位20名、中期入試成績上位10名
- ・一定の成績条件をクリアした者(2年次以降)

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 4年間 ※毎年審査

(金額) 38万5千円(年額)

(2020年度実績) 1年生11名

(備考) 2年次以降も一定の条件を満たせば継続免除

「指定校推薦(商業系高校協定校)入試奨学金」

(主旨)

指定校推薦(商業系高校協定校)入学試験で出願した者のうち、本学が指定する資格2つを取得済みの者に対し、1年次前期授業料から30万円を免除

(資格)

指定校推薦(商業系高校協定校)入学試験で出願した者のうち、本学が指定する資格2つを取得済みの者

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 入学時1回限り

(金額) 30万円

(2020年度実績) 3名

「RYUKA 特別奨学金(授業料全額免除)」

(主旨)

センター試験利用入試にて合格し、一定の条件を満たした者全員に授業料全額(77 万円)を免除

(資格)

- ・大学入試センター試験の一定の得点率をクリアした者(1 年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2 年次以降)

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 4 年間 ※毎年審査

(金額) 77 万円(年額)

(2020 年度実績) 1 年生 38 名、2 年生 57 名、3 年生 20 名、4 年生 7 名

(備考) 2 年次以降も一定の条件を満たせば継続免除

「RYUKA 特別奨学金(授業料半額免除)」

(主旨)

センター試験利用入試にて合格し、一定の条件を満たした者全員に授業料半額(38 万 5 千円)を免除

(資格)

- ・大学入試センター試験の一定の得点率をクリアした者(1 年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2 年次以降)

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 4 年間 ※毎年審査

(金額) 38 万 5 千円(年額)

(2020 年度実績) 1 年生 20 名、2 年生 39 名、3 年生 16 名、4 年生 12 名

(備考) 2 年次以降も一定の条件を満たせば継続免除

「流通科学大学卒業生子女入学奨学金」

(主旨)

流通科学大学の入学試験を経て新たに入学した学生で、学校法人中内学園教職員又は流通科学大学卒業生の子女に対し、30 万円を支給する。

(資格)

流通科学大学の入学試験を経て新たに入学した学生で、学校法人中内学園教職員又は流通科学大学卒業生の子女である者

(支給方法) 給付

(支給期間) 入学時 1 回限り

(金額) 30 万円

(2020 年度実績) 2 名

「兄弟姉妹入学奨学金」

(主旨)

本学に兄弟姉妹で同時に学ぶ学生に対し 10 万円を支給する。

(資格)

- ・新入生であること
- ・兄弟姉妹が流通科学大学及び大学院の在学者であること
- ・兄弟姉妹が申請時に在学をしている者 ※兄弟姉妹が休学の者は除く

(支給方法) 給付

(支給期間) 入学時 1 回限り

(金額) 対象者 1 名に対し 10 万円

(2020 年度実績) 1 名

「日本学生支援機構」

(主旨)

学校教育法に規定する大学に在学する学生で、学業・人物ともに優秀であり、かつ健康で、経済的理由により修学が著しく困難である者。

(選考)

・第一種奨学金

特に優れた学生で経済的理由により、著しく修学困難な者に貸与する。

・第二種奨学金

第一種奨学金より、ゆるやかな基準によって、選考された者に貸与する。

・給付奨学金(修学支援制度)

・給付奨学金(旧制度)

(支給方法) 貸与(第一種、第二種)、給付または減免(修学支援制度、旧制度)

(支給期間) 採用になった年の貸与開始から卒業までの最短修業期間

(金額)

・第一種奨学金

自宅通学者 2 万円、3 万円、4 万円、5 万 4 千円の中から選択

自宅外通学者 2 万円、3 万円、4 万円、5 万円、6 万 4 千円の中から選択

・第二種奨学金 2 万、3 万、4 万、5 万、7 万、8 万、9 万、10 万、11 万、12 万の中から選択

(2020 年度実績) 第一種 627 名、第二種 991 名、給付奨学金(修学支援制度)362 名、給付奨学金(旧制度)8 名

(備考) 返還 第一種奨学金＝無利子、第二種奨学金＝有利子

「(公財)瀧川奨学財団」

(主旨)

兵庫県出身者の者で、学業優秀、品行方正、身体強健でありながら経済的理由で修学困難な者。

(支給方法) 給付

(支給期間) 4 年間

(金額) 2 万 5 千円(月額)

(2020 年度実績) 4 名

「(公財)山村育英会奨学金」

(主旨)

大学学部に進学する志操堅固、学力優秀な者(2 年生以上)

(支給方法) 給付

(支給期間) 3 年間

(金額) 3 万円(月額)

(2020 年度実績) 1 名

「その他の奨学金」

三木市教育委員会奨学金[給付:月額 9 千円] … 3 名

交通遺児育英会奨学金[貸与:月額 4 万円または 5 万円または 6 万円] … 1 名

あしなが育英会[月額 7 万円(うち貸与 4 万円、給付 3 万円)または月額 4 万円(うち貸与 4 万円)] … 7 名

朝鮮奨学会奨学金[給付:月額 2 万 5 千円] … 2 名

神戸やまぶき財団奨学金[給付:年額 101 万 2 千円] … 2 名

丸和財団奨学金[給付:2 ヶ月の額 10 万円] … 2 名

『留学生・社会人・帰国生徒対象の奨学金制度』

「中内学園特別奨学金」

(主旨)

本学が育てたい人物像として掲げる「ネアカ のびのび へこたれず」の精神にふさわしい学業成績基準及び学業成績以外基準を満たした者に、その成果を称え、更なる向上を奨励することを目的に支給する。

(資格)

- ・各学年 8 名以内
- ・留学生、社会人入試、帰国生徒入試入学者
- ・学業・人物ともに優秀であること
- ・経済的理由により修学が困難と認められること
- ・アジアスカラシップを除く他の奨学金受給、及び授業料減免の学生は対象外

(支給方法) 給付

(支給期間) 1 年間

(金額) 63 万 6 千円(年額)

(2020 年度実績) 2 年生 7 名、3 年生 2 名、4 年生 1 名

「中内学園大学院特別奨学金」 ※2019 年度以前

(主旨)

学業・人物ともに優秀であり、研究心が旺盛で、かつ経済的理由により修学が困難と認められる者に対し支給する。

(資格)

大学院修士課程在学者及び大学院博士後期課程在学者

(支給方法) 給付

(支給期間) 2～3 年間 ※毎年審査

(金額) 修士課程 7 万 1 千円(月額) 博士後期課程 8 万円(月額)

(2020 年度実績) 修士 7 名、博士 2 名 ※2020 年度より制度廃止のため、修士 2 回生、博士 2～3 回生の実績

「私費外国人留学生授業料減免」

(主旨)

学業・人物ともに優秀であり、かつ経済的理由により修学が困難と認められる「留学」の資格を持つ外国人留学生に対し免除する。

(資格)

- ・私費外国人留学生
- ・学業・人物ともに優秀であること
- ・経済的理由により修学が困難と認められること

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 1 年間

(金額) 授業料の 50%もしくは 30%

(2020 年度実績) 授業料 50%減免 学部生 8 名、大学院生 7 名

授業料 30%減免 学部生 306 名、大学院生 0 名

「私費外国人留学生精勤者等授業料減免」

(主旨)

学業・人物ともに優秀であり、「留学」の資格を持つ外国人留学生に対し免除する。

(資格)

- ・私費外国人留学生
- ・学業・人物ともに優秀であること

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 1 年間

(金額) 授業料の 50%もしくは 30%

(2020 年度実績) 授業料 50%減免 学部生 0 名、大学院生 0 名

授業料 30%減免 学部生 82 名、大学院生 0 名

「アジアスカラシップ」

(主旨)

外国人留学生特別指定校推薦入試で合格し、特に優秀な成績を収め入学するアジア各国の留学生で、留学に係る学資の支弁が困難な者に対して支給する。

(資格)

アジア各国の国籍を保有する成績優秀者で、学費の支弁が困難な者。但し、外国人留学生特別指定校推薦入試による授業料半額免除と重複する場合は、本奨学金のみを対象とする。

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 2年間～4年間

(金額)

(1) 1年次 80万円(年額)、2年次 20万円(年額)、3年次以降は支給なし

(2) 1年次 120万円(年額)、2年次 60万円(年額)、3年次以降は支給なし

(3) 1年次 120万円(年額)、2年次 110万円(年額)、3年次 110万円(年額)、4年次 110万円(年額)

(2020年度実績)(1)1名、(2)0名、(3)0名

「外国人留学生特別指定校推薦入試奨学金」

(主旨)

外国人留学生特別指定校からの推薦による留学生入試に出願し、合格した者の授業料半額(38万5千円)を免除

(資格)

外国人留学生特別指定校推薦入試で合格し入学した者。但し、アジアスカラシップ制度による奨学金を受給する者は、本制度の対象としない。

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 4年間 ※毎年審査

(金額) 38万5千円(年額)

(2020年度実績) 35名

「外国人留学生編入学試験奨学金」

(主旨)

外国人留学生対象の入試で合格し、編入学生として入学する留学生に対して、授業料30%(23万1千円)を免除

(資格)

外国人留学生対象の編入学試験で合格し入学した者(「留学」の資格を持つ外国人留学生)を対象とする。

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 2～3年間 ※毎年審査

(金額) 23万1千円(年額)

(2020年度実績) 15名

「特別指定校からの推薦による外国人留学生編入学試験奨学金」

(主旨)

外国人留学生対象の特別指定校からの推薦入試で合格し、編入学生として入学する者を対象とし、授業料半額(38万5千円)を免除

(資格)

特別指定校からの推薦による外国人留学生対象の編入学試験で合格し入学した者

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 2～3年間 ※毎年審査

(金額) 38万5千円(年額)

(2020年度実績) 1名

「Welcome to KOBE 奨励金」

(主旨)

流通科学大学がある「神戸」で学ぶ留学生を支援する奨励金として、1 年次前期授業料から 20 万円を免除

(資格)

外国人留学生を対象とした入試方式で入学した者

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 入学時 1 回限り

(金額) 20 万円

(2020 年度実績) 180 名

「外国人留学生日本語能力奨学金」

(主旨)

日本語能力試験 N1 相当及び N2 相当の資格を取得している者を対象に奨学金相当額を減免又は給付

(資格)

外国人留学生を対象とした入試方式で入学した者

(支給方法) 授業料 免除または給付

(支給期間) 入学時 1 回限り

(金額) 日本語能力試験 N1 相当資格取得者 20 万円、日本語能力試験 N2 相当資格取得者 10 万円

(2020 年度実績) 日本語能力試験 N1 相当資格取得者 31 名

日本語能力試験 N2 相当資格取得者 136 名

「学習奨励費」

(主旨)

学習の成果を称え、更なる向上を奨励するために、成績優秀な「留学」の資格を持つ外国人留学生に対し支給する。

(資格)

・留学生入試入学者

・学業・人物ともに優秀であること

・経済的理由により修学が困難と認められること

(支給方法) 給付

(支給期間) 1 年間

(金額) 学部生 4 万 8 千円(月額) 大学院生 4 万 8 千円(月額)

(2020 年度実績) 学部生 4 名、大学院生 0 名

(備考) 財源: 文部科学省

「兵庫県私費留学生奨学金」

(主旨)

学業優秀、品行方正、身体強健でありながら経済的理由で修学困難な者

(資格)

兵庫県内の大学に在学する私費外国人留学生。

(支給方法) 給付

(支給期間) 1 年間

(金額) 3 万円(月額)

(2020 年度実績) 学部生 10 名

(備考) 財源: 兵庫県国際交流協会

「ロータリー米山奨学金」

(主旨)

将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。

(資格)

指定校となっている大学院修士課程 1、2 年生を対象とする。

(支給方法) 給付

(支給期間) 最長 2 年間

(金額) 14 万円(月額)

(2020 年度実績) 大学院生 1 名

(備考) 財源: 日本全国のロータリアン(ロータリークラブ会員)の寄付金

「その他の奨学金」

イオン 1%クラブ奨学金・・・学部生 8 名

JEES 日本語教育普及奨学金・・・学部生 1 名

六甲奨学金・・・学部生 1 名

平和中島財団奨学金・・・学部生 1 名

(3) 管理運営の概要

【ガバナンス】

「理事会」……学校法人の業務を決し、理事の職務の執行を監督する。

「常任理事会」……理事会の決定した方針に基づき、学園運営全般に係る具体的施策の策定に関する事項、その他学園の運営に関する重要事項を決定する。

「評議員会」……予算、事業計画、寄附行為の変更等について、理事長があらかじめ諮問する。

「学長会議」……本学の学則その他教学に関する重要な規則、本学の重要な施設設備、本学の入試制度・募集定員及び入試日程、本学学生の卒業の要件の基準、本学学生の身分・懲戒及び学生支援、本学の教育課程の編成、その他本学の運営に関する学長の諮問等について調査審議する。

「教授会」……学生の入学及び卒業、学位の授与、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要として学長が定めるもの。その他、学長及び学部長がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べる。

「研究科委員会」……学生の入学及び課程の修了、学位の授与、教育研究に関する重要な事項で、委員会の意見を聴くことが必要として学長が定めるもの。その他、学長及び研究科長がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べる。

2020 年度の開催回数について

理事会	5 回	学長会議	12 回
常任理事会	2 回	教授会	54 回 (商学部 18 回、経済学部 18 回、人間社会学部 18 回)
評議員会	4 回	研究科委員会	7 回

【内部質保証方針】

1. 内部質保証に関する本学の基本的な考え方

①本学において「内部質保証」とは、本学における教育の企画・設計、運用、検証及び改善・向上の一連の過程を重ねることを通じて、本学が行う教育及び本学学生の学びの質の向上を図るとともに、これらが適切な水準にあることを説明し証明していくための恒常的・継続的なプロセスをいう。

②本学は以下によって定めるところに従い、教育活動を実施するとともに、その基盤の整備を図る。これらは、本学における内部質保証の基点となるとともに、内部質保証の過程において、必要に応じそれ自体が検証・改善の対象となる。

- ・本学学則その他本学の理念・目的を明示した規則・文書等
- ・本学の各学部及び流通科学研究科における「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)、「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー) 及び「入学者の受入れ方針」(アドミッション・ポリシー)
- ・学園又は本学が本学の教育活動その他の事業活動に関して定める諸方針及びそれらに関して策定する諸施策
- ・学園が策定する中長期計画及びこれに基づく単年度ごとの事業計画

③本学は内部質保証の推進に関する組織体制及び手続を適切に整備し運用することを通じて、内部質保証の実質化を図る。

2. 内部質保証の推進に関する組織体制

①教育審議会をもって本学における全学的な内部質保証の推進に責任を負う組織とする。教育審議会の権限・組織等については、「流通科学大学教育審議会規則」の定めるところによる。

②教育審議会以外の全学的組織及び学部・研究科その他の学内各組織（以下「学内各組織」という。）における内部質保証の推進に関する組織体制については教育審議会の審議を経て、学長が別に定める。

③教育審議会は、学内各組織において内部質保証を推進するにあたり、その指針を策定し、提言・助言を行うとともに、学内各組織間の有機的な連携を図る。

④教育審議会に自己点検・評価専門部会を置く。自己点検・評価専門部会は、本学教職員の中から教育審議会座長が指名する委員によって構成し、次の各号に掲げる事項を行う。

- (ア) 全学的な観点から行う自己点検・評価の企画及び実施
- (イ) 学内各組織において実施する自己点検・評価に対する指針の策定、助言及び支援
- (ウ) 全学的な観点からの自己点検・評価報告書の取りまとめ

3. 内部質保証推進体制の運営

- ① 本学が行う教育及び本学学生の学びの質の向上を図るためには、教育課程内・外の区分を問わず、学内各組織のすべてにおいて内部質保証を推進するとともに、学内各組織の構成員である教職員が、各自担当する科目や職務においても内部質保証の過程を重ねることが求められる。教育審議会は、これらの活動が効果的に進められるよう、その指針を策定し、提言・助言を行うとともに、学内各組織間や各教職員間の有機的な連携を図る。
- ② 本学が行う教育及び本学学生の学びの実態や成果等に関する客観的なデータの収集・分析を行い、それらに基づく自己点検・評価を通じた信頼性の高い内部質保証を図る。
- ③ 本学が行う教育及び本学学生の学びに対する社会的要請の動向・変化を的確にとらえ、継続的にそれらの改善・向上を図る。その一環として、外部評価・第三者評価及び認証評価機関による認証評価結果を適切に活用するとともに、本学が実施する自己点検・評価の客観性及び妥当性の確保を図る。
- ④ 全学的な観点からの自己点検・評価結果、外部評価・第三者評価結果及び認証評価機関による認証評価結果を適切な手段・方法によって公表する。

【情報公開】

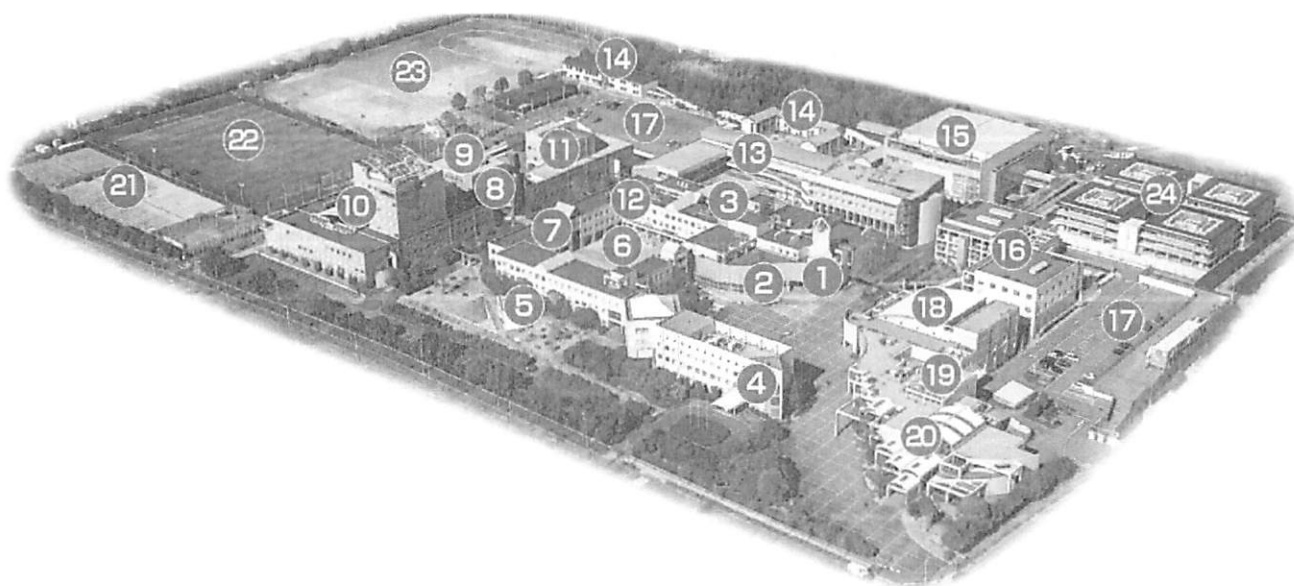
流通科学大学は学校教育法施行規則第 172 条の 2 に基づき、公表すべき教育研究活動の状況をホームページ上において公開し、公正かつ透明性の高い運営の実現に努めている。

・教育研究活動の状況

※大学ホームページにて公開

【施設設備整備】

＜大学の全体イメージマップ＞



＜概要＞

1. ベルタワー
2. 附属図書館・・・1F:ラーニングコモンズを設置(グループ学習等の利用が可能)
2F:学生専用自習室を設置
3. メディアセンター・・・1F:PC 個人席 45 席
2F:PC 個人席 16 席、グループ席 6 席、ソファ席 14 席、ノート PC16 台、MacPC2 台
4. 本部棟(事務局・受付)・・・庶務部
5. 中内功記念館・・・1997 年 9 月開館
6. 思索の中庭
7. 講義棟 1、研究棟 1
8. 大学院
9. ダイエー資料館
10. 講義棟 2、研究棟 2
11. 講義棟 3、研究棟 3
12. 保健室
13. 講義棟 5、研究棟 5
14. クラブハウス・・・第 1、第 2、第 3 クラブハウスを設置

- 15.アスレチック棟・・・バスケットボールコート2面(観客席あり)、武道場2面、スタジオ1面設置(空調完備)
- 16.講義棟6・・・1F:教務部・就職部・学生部、2F:PC演習室、3F:大教室、中教室
- 17.学生専用駐車場
- 18.RYUKA HALL
- 19.ローソン流科大実習店
- 20.RYUKA DINING(レストラン)
- 21.テニスコート(6面)
- 22.人工芝グラウンド(夜間照明つき)
- 23.西グラウンド
- 24.国際交流施設学生寮・・・和室、自習室、多目的室(2室)、レクリエーションルームを設置。寮室は全192室(個室)

<大学全体について>

・校地

総面積

流通科学大学キャンパス 164,454.91 平方メートル

・建物

延床総面積 52,783.39 平方メートル

・講義棟

1. 講義棟1

延床面積 4759.86 平方メートル 3階建 1988年1月完成

2. 講義棟2

延床面積 4659.56 平方メートル 8階建の内の1～3階 1992年3月完成

3. 講義棟3

延床面積 2391.68 平方メートル 5階建の内の1～3階 1994年3月完成

4. 講義棟4

延床面積 2205.79 平方メートル 地下1階付き2階建 1994年3月完成

5. 講義棟5

延床面積 5618.35 平方メートル 4階建の内の1～3階 2001年3月完成

6. 講義棟6

延床面積 4918.49 平方メートル 3階建 2007年7月完成

・本部棟・研究棟

7. 本部棟

延床面積 2719.57 平方メートル 4階建 1988年1月完成

8. 研究棟1

延床面積 2925.74 平方メートル 3階建 1988年1月完成

9. 研究棟2

延床面積 2687.35 平方メートル 8階建の内の4～8階 1992年3月完成

10. 研究棟3

延床面積 1196.92 平方メートル 5階建の内の4～5階 1994年2月完成

11. 研究棟5

延床面積 1680.00 平方メートル 4階建の内の4階 2001年3月完成

・大学附属建物

12. 図書館

延床面積 1559.63 平方メートル 3階建て 1988年1月完成

蔵書数 201,808 冊、雑誌 1,288 種

13. アスレチック棟

延床面積 6571.22 平方メートル 地下1階付き3階建 2006年4月完成

14. 中内功記念館

延床面積 453.02 平方メートル 地下1階付き2階建 1997年9月完成

15. キャッシュレジスター博物館

延床面積 180.00 平方メートル 2階建の内の2階 2011年9月完成

16. RYUKA HALL

延床面積 1892.13 平方メートル 2階建て 1988年1月完成

17. RYUKA DINING(レストラン)

延床面積 3207.20 平方メートル 2階建て 1988年1月完成(1994年3月増築)

18. 第1クラブハウス

延床面積 2216.93 平方メートル 2階建て 1989年10月完成(2000年1月増築)

19. 第2クラブハウス

- 延床面積 864.00 平方メートル 2 階建て 2008 年 7 月完成
20. 第 3 クラブハウス
延床面積 441.88 平方メートル 2 階建て 2012 年 2 月完成
21. 国際交流施設学生寮
延床面積 7788 平方メートル 3 階建て 2018 年 2 月完成
寮室 192 室
22. 駐車場台数
約 403 台(学生用 313 台、教職員用 100 台)
23. 駐輪場台数
約 350 台
24. グラウンド
西側グラウンド
25. 流通科学大学野球場
敷地面積 26090.45 平方メートル 2009 年 11 月完成
(更衣室等 171.95 平方メートル)
26. 東京オフィス
賃貸面積 260 平方メートル

・大学航空写真(2018 年 2 月撮影)



(4) 上記「(1)～(3)」以外の特長ある取り組みの概要

①教育力向上の取り組みの概要

- ・「学生による授業改善アンケート」導入（1994年度）
- ・「学生による授業評価」結果を教職員に公表し、情報共有（2001年度）
- ・「全学の一斉授業公開（オープンクラスウィーク）制度」導入（2003年度）
- ・FD・SD研修会の継続実施
- ・FD・SDの推進
- ・学生カルテ、学生ポートフォリオの構築・研究
- ・学生アンケートの実施と分析
- ・教育指導法の開発・改善に関する調査研究
- ・研究会、講習会、後援会、公開講座などの開催
- ・研究成果の刊行
- ・学生の学修相談
- ・オフィスアワーや学習の場所の提供に関すること
- ・初年次教育へのCA（class assistant）制度の導入（2015年度）
- ・2016年度入学生よりGPAを導入
- ・2020年度入学生よりGPAにより履修制限数の緩和と厳格化を実施
- ・2020年度入学生より履修制限外科目の見直し（経済学部：公務員特別クラス等）
- ・「保護者参観デー」を実施（保護者が実際に授業を参観し教員と意見交換可能）（2007年度）

②国際交流の概要

<海外留学制度>

- ・交換留学制度
2020年度 派遣1名（台湾1名）・受入0名（新型コロナウイルスの影響による）
- ・認定留学制度
2020年度 派遣4名（中国1名、ニュージーランド3名）

<海外語学研修>

- ・夏季、春季を利用した研修プログラムで、各国の大学の寮やホストファミリーの家に宿泊しながら、語学プログラムを受講。期間は3週間程度。研修実施国（地域）はアメリカ。
日程：2020年8月上旬～下旬（新型コロナウイルスの影響により閉講）

<海外ホスピタリティ研修>

- ・現代社会におけるホスピタリティ・マインドの重要性を学修した上で、多くの観光客を迎える旅行、ホテル、ブライダル業界での「ハワイのおもてなし」について現地研修を通して体感する。日本とハワイのおもてなし文化を比較しながら、今後の自らのホスピタリティ行動を考える。研修実施国（地域）はハワイ。
日程：2020年9月1日～9月6日（新型コロナウイルスの影響により閉講）

<異文化理解>

- ・1年次夏季を利用して、現地での交流体験を実施。期間は3日程度。研修実施国（地域）は香港。
日程：2020年9月1日～9月4日（新型コロナウイルスの影響により閉講）

<English Café>

- ・英語に興味はあるが、英語に自信がなく、どのように学習すれば良いかわからない状況の学生が、まず第一歩が踏み出せるように、「カフェ」のような場所を提供する。また、海外研修や短期留学に金銭的な問題で参加できない学生をフォローする意味でもこのEnglish Caféをキャンパス内ミニ留学の役割を果たす存在とする。2020年度は新型コロナウイルスの影響により、毎月1回、水曜日の昼休みにZOOMを使用し本学の専任教員による洋楽・朗読・洋画・英会話のアクティビティを実施した。

<海外の提携校>

- ・台湾・・・国立高雄科技大学、南台科技大学、中国科技大学
- ・韓国・・・東亜大学校、中央大学校、東明大学校、明知大学校
- ・中国・・・南開大学、東北财经大学、大連海事大学、復旦大学経済学院、蘇州大学応用技術学院、
南京大学外国部→南京大学大学外語部、四川外国语大学、天津商業大学
- ・ベトナム・・・貿易大学、ホーチミン市師範大学、タンロン大学
- ・タイ・・・カセサート大学、ブラパー大学、パンヤピワット経営大学
- ・ニュージーランド・・・ワイカト大学
- ・アメリカ・・・ポートランド州立大学、セントラルワシントン大学

- ・フィンランド・・・バーサ大学
- ・フランス・・・ESC ブルターニュプレスト

<留学生支援課>

- ・留学生が日本で学生生活を送るためには、日本の法律を遵守すると共に、一人一人の人生や目標を大学側とよく話し合い、相談しながら「なりたい自分」に向って進んで行く必要がある。特に留学生に関係する法律や入国関係の知識を持ち、留学生に寄り添って各種支援を行なうために留学生支援課が設置されている。

③社会や企業と連携した社会共創活動の概要

<活動実績（2020 年度）>

- ・第 4 回神戸学生イノベーターズ・グランプリ（I-1 グランプリ）

概要：株式会社新保哲也アトリエ（ワッフル・ケーキの店 R.L.）の協力のもと「時代の変化に適応した、新しいスイーツ・ビジネスを考えよう！」をメインテーマに実施。本学からは 26 チームが参加。ユニークなアイデアや新しいプロモーション案など知恵を絞ったオリジナリティあふれる提案が行われた。t-KZ（柏木ゼミ 3 年生）が準優勝、わくわく和っふるボンバー（後藤ゼミ 3 年生）が第三位、アジア（村上准教授指導『自己発見とキャリア開発 B（K02 クラス）』）、及び商品開発特別研究 A（清水教授指導『商品開発特別研究Ⅱ』）がそれぞれ特別賞を受賞。

連携先：株式会社新保哲也アトリエ（ワッフル・ケーキの店 R.L.）

日程：2020 年 9 月～2020 年 12 月

参加状況：2 大学（本学・神戸芸術工科大学）2 高校（明石商業高校・神戸商業高校）、32 チーム・184 名

- ・Student Innovation College（S カレ 2020）

概要：25 大学 29 ゼミ 403 名の 3 年生がゼミ対抗で、7 テーマの商品企画を Facebook で公開し「いいね！」で支持を集め、コメントを改善し、発売を目指すプロジェクト。今年度はオンラインにて「秋カン」（大会）・「冬カン」（大会）を実施。本学では、2008 年より後援団体として S カレを支援しており、清水ゼミが参加。

連携先：S カレ委員会

日程：2020 年 6 月～2020 年 12 月

参加状況：全国 25 大学（大阪市立大学・関西大学・関西学院大学・京都産業大学・京都橘大学・近畿大学・甲南大学・神戸大学・駒澤大学・滋賀県立大学・滋賀大学・専修大学・高崎経済大学・中京大学・東洋学園大学・中村学園大学・南山大学・日本大学・兵庫県立大学・法政大学・武蔵野大学・明海大学・目白大学・流通科学大学・和歌山大学）29 ゼミ・403 名

- ・2020 年度学生海洋ビジネスアイデアコンテスト

概要：「神戸の海を活用したビジネスアイデア」をテーマに神戸の海をより魅力的な場所にするためのアイデアを提案するコンテストに本学から辻本千春ゼミが参加。神戸の海を観光の視点から考え、「健康、スポーツ、食」が融合したまちを新たなビジネスとして提案し、優秀賞を受賞。

【アイデア名】：神戸の海で「健康・スポーツ・食」体験

連携先：神戸市企画調整局エネルギー政策課

日程：2020 年 5 月～2020 年 10 月

参加状況：12 名（辻本千春ゼミ 3 年生）

- ・第 11 回関空発『学生と旅行会社でつくる』海外旅行企画コンテストにおける（株）読売旅行との協働

概要：「関西国際空港発着の国際線航空便を利用して訪問できる国や地域」への「学生らしい斬新な発想かつ実効性のある旅行企画」を募集するコンテスト。応募総数 40 チーム、最終審査に進んだ 7 企画の中から、山川ゼミの企画「トルコン・クエスト旅～RPG の世界観に浸るトルコ 7 日間～」が準グランプリを受賞。

連携先：一般社団法人日本旅行業協会（JATA）関西支部、関西エアポート株式会社

日程：2020 年 5 月～2021 年 1 月

参加状況：7 名（山川ゼミ 3 年生）

- ・瀬戸内カレッジ

概要：JR 西日本・自治体・大学が連携し、若者視点を活用した地域活性化、旅行需要の喚起、学生の成長機会の創出を目指す産官学のプロジェクト。本学からは羽藤ゼミが参加。「ゆったり・まったり岡山」をテーマに、滞在期間、認知度の少ない岡山市の課題解決を図った。

連携先：西日本旅客鉄道株式会社

日程：2020 年 6 月～2021 年 3 月

参加状況：9 名（羽藤ゼミ 3 年生）

・インターカレッジコンペティション 2020

概要：「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西 (WMG2021 関西)」の知名度向上策や大会を盛り上げるための提案を募る企画コンペ（今年度は、大会終了後に焦点をあて「レガシー」についてのアイデアを募集）に、山口志郎ゼミが参加。鳥取県倉吉市で開催予定の WMG 自転車競技のロードレース会場を Rouvy と呼ばれるサイクリングアプリ内で AR 化し、バーチャル空間にてリアルなサイクリングを室内で行ってもらえる企画を提案。準優勝 (WMG 組織委員会賞) を受賞。

連携先：公益財団法人ワールドマスターズゲームズ 2021 関西組織委員会、スポーツコミッション関西

日程：2020 年 7 月～2020 年 12 月

参加状況：6 名（山口志郎ゼミ 3 年生）

・2020 年度人生 100 年時代の社会人基礎力育成グランプリ

概要：経済産業省がとりまとめ定義した「人生 100 年時代の社会人基礎力」の育成に資する各大学の取り組みと、その取り組みで成長を遂げた学生の多様な実例を審査、表彰し、その実例の周知を目的に実施される「人生 100 年時代の社会人基礎力育成グランプリ」に本学から山川ゼミと長坂ゼミが参加。近畿地区予選大会で、山川ゼミが最優秀賞に選出され、全国決勝大会に出場した。

【山川ゼミ】：近畿地区予選大会『最優秀賞』受賞、全国決勝大会出場

・テーマ：「第 11 回関空発「学生と旅行会社でつくる」海外旅行企画コンテストへの取り組みならびに (株) 読売旅行との協働 (トルコン・クエスト旅～RPG の世界観に浸るトルコ 7 日間～)」

【長坂ゼミ】：近畿地区予選大会『審査員特別賞』受賞

・テーマ：「商業まちづくりに関わる社会人との共創活動から得られる様々な学び～多様な共創から生まれる多彩な社会人基礎力～」

連携先：一般社団法人社会人基礎力協議会

日程：2020 年 11 月～2021 年 3 月

参加状況：2 チーム（山川ゼミ 3 年生・長坂ゼミ 3 年生）・参加者総数 22 名

・千林商店街における「第 4 回千林昭和写真展」(ダイエーの歴史文化展示)

概要：ダイエー発祥地でダイエーに親しみを持つ店主、近隣住民が多数存在する千林商店街でダイエーの歴史文化展示を開催。長坂ゼミは、来場者が一目でわかる『ダイエーの歩み』を年表にして作成。また、『ダイエー発祥の千林商店街とダイエーが生んだ流通科学大学の歴史を巡るクイズ』企画を提案、実施した。

連携先：千林商店街振興組合、京阪電鉄株式会社

日程：2020 年 10 月～2021 年 3 月

参加状況：16 名（長坂ゼミ 3 年生）

・吉野町シェアリングエコノミーサポート

概要：奈良県吉野郡吉野町で実施されているシェアリングエコノミーを活用した地域課題解決プロジェクトの一つである「吉野まちじゅう図書館」の支援を実施。町内外の多くの方々に個性豊かな図書館を紹介し、ご利用いただけるガイドブックや、新たに図書館を立ち上げようとされている方を後押しする開設マニュアル（電子ブック・動画）を制作。

連携先：奈良県吉野郡吉野町・株式会社 SAGOJO

日程：2020 年 5 月～2021 年 3 月

参加状況：21 名（森藤ゼミ 3 年生）

・稲美町活性化プロジェクト

概要：稲美町が持つ魅力ある資源を活用し、稲美町への移住促進を目的とした活動に取り組み、体験型ツアー（冬野菜の収穫体験、絵ハガキ作り）の企画・運営、及び移住者向けに稲美町の魅力を発信するための動画を作成。

連携先：兵庫県加古郡稲美町

日程：2020 年 4 月～2021 年 3 月

参加状況：23 名（森藤ゼミ 2～3 年生）

・Ryuka Innovation Team (RIT)

概要：学年や学部に関係なく、商品開発などの社会共創プログラムに興味があるメンバーで、商品開発、売り場展開やプロモーションまでを含めた総合的なマーケティング課題に取り組む「Only1・No.1」の本学独自のプログラム。2018 年度よりハンドクリーム&ヘアワックスを開発中。

連携先：株式会社鳴尾化学研究所

日程：2020 年 4 月～2021 年 3 月

参加状況：17 名（1～4 年生）

④地域交流・連携 活動一覧（2020 年度）

・トライやる・ウィーク

近隣の中学校の 2 年生に 5 日間（9:00～15:30）、本学の様々な部署の仕事を体験いただく職場体験企画。

2020 年度は、神戸市教育委員会からの通達により、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、事業所での体験活動は中止することとなったため、中学生の受入はなかった。

・学園夏祭り

概要：学園西町連合自治会の『学園夏祭り』が学園都市駅前のユニバードームで開催され、本学の文化会が企画・運営に携わり、文化系クラブの学生を中心に約 100 名が子ども向けゲームコーナーや露店などを出店、また、吹奏楽団と軽音部はステージプログラムに出演し演奏を行い、会場には子どもからお年寄りまで多くの地域の方々が来場いただく企画。

なお、2020 年度は、新型コロナウイルスの影響により中止となった。

三	財務の概要
---	-------

(1) 決算の概要

①〈貸借対照表（経年比較）〉

（単位：百万円）百万円未満は四捨五入

資 産 の 部					
科 目	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
固 定 資 産	28,414	29,589	29,469	28,391	27,984
有形固定資産	20,898	23,304	23,066	22,613	22,133
土地	10,726	10,726	10,726	10,726	10,726
建物・構築物	8,663	11,369	10,962	10,087	10,142
教育研究用機器備品	195	266	435	392	348
図書	902	895	889	872	857
管理用機器備品	49	47	54	56	60
建設仮勘定	362	0	0	0	0
特定資産	5,580	4,065	4,116	4,117	4,220
その他の固定資産	1,936	2,221	2,287	1,661	1,631
流 動 資 産	8,210	6,630	6,373	7,390	7,597
現金預金	8,195	6,615	6,359	7,375	7,580
その他	15	15	14	15	18
資産の部合計	36,624	36,219	35,842	35,782	35,581
負 債 の 部					
固 定 負 債	968	956	1,004	1,002	1,037
退職給与引当金	961	951	1,001	1,002	1,032
その他	7	5	2	0	6
流 動 負 債	1,423	1,468	1,377	1,439	1,326
前受金	690	742	689	731	697
その他	733	726	687	708	629
負債の部合計	2,391	2,424	2,380	2,440	2,363
純 資 産 の 部					
基 本 金	34,298	35,602	35,681	35,875	36,029
第1号基本金	31,463	34,271	34,349	34,543	34,624
第2号基本金	1,512	0	0	0	73
第3号基本金	1,017	1,024	1,024	1,025	1,025
第4号基本金	307	307	307	307	307
繰越収支差額	△66	△1,807	△2,219	△2,534	△2,812
純資産の部合計	34,234	33,795	33,462	33,341	33,218
負債の部・純資産の部合計	36,624	36,219	35,842	35,782	35,581

〈主な財務比率（経年比較）〉

比率	（算式）	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
運用資産余裕比率	（運用資産-外部負債） /事業活動支出	352.9%	275.7%	266.5%	279.3%	268.1%
流動比率	流動資産/流動負債	577.1%	451.6%	462.9%	513.7%	573.1%
総負債比率	総負債/総資産	6.5%	6.7%	6.6%	6.8%	6.6%
前受金保有比率	現金預金/前受金	1187.7%	891.7%	922.5%	1008.8%	1088.2%
基本金比率	基本金/基本金要組入額	99.9%	99.7%	99.8%	99.7%	99.9%
積立率	運用資産/要積立額	111.0%	98.2%	94.0%	93.0%	91.2%

②〈資金収支計算書〉

(単位：百万円) 百万円未満は四捨五入

収入の部	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
学生生徒等納付金収入	3,249	3,461	3,701	3,819	3,939
手数料収入	51	53	75	79	70
寄付金収入	107	87	44	83	111
補助金収入	292	327	301	316	474
資産売却収入	3	0	0	0	34
付随事業・収益事業収入	53	35	59	74	61
受取利息・配当金収入	40	44	22	29	31
雑収入	67	90	87	60	35
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	690	742	689	731	696
その他の収入	5,122	6,099	2,965	3,450	2,200
資金収入調整勘定	△663	△696	△747	△695	△740
前年度繰越支払資金	9,187	8,195	6,615	6,359	7,375
収入の部合計	18,199	18,435	13,812	14,305	14,287
支出の部	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
人件費支出	2,239	2,196	2,039	2,118	2,160
教育研究経費支出	1,185	1,346	1,510	1,405	1,622
管理経費支出	382	440	410	418	463
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0	0	0
施設関係支出	633	2,809	107	110	55
設備関係支出	73	126	237	139	50
資産運用支出	3,980	3,526	1,850	1,353	854
その他の支出	1,725	1,702	1,556	1,625	1,716
資金支出調整勘定	△212	△325	△255	△238	△214
翌年度繰越支払資金	8,195	6,615	6,359	7,375	7,580
支出の部合計	18,198	18,435	13,812	14,305	14,287

③ 〈活動区分資金収支計算書〉

(単位：百万円) 百万円未満は四捨五入

科 目	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
教育活動による資金収支					
教育活動資金収入計	3,816	4,004	4,267	4,389	4,679
教育活動資金支出計	3,806	3,981	3,958	3,941	4,245
差引	10	22	309	448	434
調整勘定等	37	105	△81	132	△79
教育活動資金収支差額	48	127	227	580	354
施設整備等活動による資金収支					
施設整備等活動資金収入計	560	1,561	0	42	12
施設整備等活動資金支出計	1,755	2,935	344	250	179
差引	△1,196	△1,374	△343	△207	△167
調整勘定等	△79	64	△33	△122	19
施設整備等活動資金収支差額	△1,274	△1,311	△377	△329	△147
小計（教育活動資金収支差額＋施設整備等活動資金収支差額）	△363	△1,227	△1,183	△150	207
その他の活動による資金収支					
その他の活動資金収入計	4,603	4,626	2,981	3,474	2,260
その他の活動資金支出計	4,370	5,024	3,085	2,709	2,261
差引	233	△398	△104	765	△1
調整勘定等	2	1	△2	1	△1
その他の活動資金収支差額	234	△397	△106	766	△2
支払資金の増減額（小計＋その他の活動資金収支差額）	2,218	△992	△1,580	△256	204
前年度繰越支払資金	6,970	9,187	8,195	6,615	7,375
翌年度繰越支払資金	9,187	8,195	6,615	6,359	7,580

〈主な財務比率（経年比較）〉

比率	(算式)	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
教育活動資金収支差額比率	教育活動資金収支差額 / 教育活動資金収入計	1.2%	3.2%	5.3%	13.2%	7.6%

④〈事業活動収支計算書〉

(単位：百万円) 百万円未満は四捨五入

教育活動収支	収入の部	科 目	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
		学生生徒等納付金	3, 249	3, 461	3, 701	3, 819	3, 939
		手数料	51	53	75	79	70
		寄付金	112	39	46	44	106
		経常費等補助金	292	327	301	316	474
		付随事業収入	53	35	59	74	61
		雑収入	65	90	87	60	35
		教育活動収入計	3, 822	4, 005	4, 269	4, 392	4, 686
	支出の部	人件費	2, 260	2, 186	2, 089	2, 119	2, 190
		教育研究経費	1, 664	1, 848	2, 082	1, 985	2, 186
		管理経費	426	486	452	464	508
		教育活動支出計	4, 350	4, 520	4, 623	4, 568	4, 884
教育活動収支差額		△528	△515	△354	△176	△199	
教育活動外収支	収入の部	科 目	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
		受取利息・配当金	40	44	22	29	31
		教育活動外収入計	40	44	22	29	31
	教育活動外収支差額		40	44	22	29	31
経常収支差額		△488	△471	△332	△147	△168	
特別収支	科 目	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	
		特別収入計	3	57	15	51	66
		特別支出計	16	23	17	24	22
	特別収支差額		△13	34	△2	27	44
基本金組入前当年度収支差額		△501	△437	△333	△120	△124	
基本金組入額合計		△1, 095	△1, 304	△79	△195	△154	
当年度収支差額		△1, 596	△1, 741	△412	△315	△278	
前年度繰越収支差額		1, 479	△66	△1, 807	△2, 219	△2, 534	
基本金取崩額		51	551	0	0	0	
翌年度繰越収支差額		△66	△1, 807	△2, 219	△2, 534	△2, 812	

(参考)

事業活動収入計	3,865	4,106	4,306	4,472	4,782
事業活動支出計	4,367	4,543	4,640	4,591	4,906

〈主な財務比率（経年比較）〉

比率	(算式)	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
人件費比率	人件費/経常収入	58.5%	54.0%	48.7%	47.9%	46.4%
教育研究経費比率	教育研究経費/経常収入	43.1%	45.7%	48.5%	44.9%	46.3%
管理経費比率	管理経費/経常収入	11.0%	12.0%	10.5%	10.5%	10.8%
事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額/事業活動収入	△13.0%	△10.7%	△7.7%	△2.7%	△2.6%
学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金/経常収入	84.1%	85.5%	86.2%	86.4%	83.5%
経常収支差額比率	経常収支差額/経常収入	△12.6%	△11.6%	△7.7%	△3.3%	△3.6%

(2) その他

①有価証券の状況

(単位:円)

種 類	勘定科目	当年度(令和3年3月31日)		
		貸借対照表 計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を 超えるもの	有価証券	900,000,000	968,162,000	68,162,000
(うち満期保有目的の債券)		900,000,000	968,162,000	68,162,000
時価が貸借対照表計上額を 超えないもの	有価証券	600,000,000	575,570,000	△ 24,430,000
(うち満期保有目的の債券)		600,000,000	575,570,000	△ 24,430,000
合 計		1,500,000,000	1,543,732,000	43,732,000
(うち満期保有目的の債券)		1,500,000,000	1,543,732,000	43,732,000

(注)前掲有価証券の時価情報には次の債券が含まれている。

(単位 円)

種 類		当年度(令和3年3月31日)		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額
為替連動債	時価が貸借対照表計上額を 超えるもの	700,000,000	766,360,000	66,360,000
株価指数リンクユーロ円建て債	時価が貸借対照表計上額を 超えないもの	500,000,000	481,050,000	△ 18,950,000
円貨建て仕組債	時価が貸借対照表計上額を 超えないもの	100,000,000	94,520,000	△ 5,480,000

当法人において運用する金融商品は、満期保有目的である。これらの債券は満期償還時に、基本的には元本が確保されており、運用期間中の時価が貸借対照表計上額を下回っていても、その差損が実現する可能性は極めて低い。

(単位:円)

種 類	勘定科目	当年度(令和3年3月31日)		
		貸借対照表 計上額	時 価	差 額
債 券	有価証券	1,500,000,000	1,543,732,000	43,732,000
株 式	—	—	—	—
投資信託	—	—	—	—
貸付信託	—	—	—	—
合 計	有価証券	1,500,000,000	1,543,732,000	43,732,000

②借入金の状況

該当ありません。

③学校債の状況

該当ありません。

④寄付金の状況

特別寄付金 98,886,240 円

現物寄付 6,761,075 円

施設設備寄付金 11,800,000 円

現物寄付 19,831,041 円

⑤補助金の状況

国庫補助金 469,672,300 円

地方公共団体補助金 4,139,120 円

⑥収益事業の状況

該当ありません。

⑦関連当事者等との取引の状況

ア) 関連当事者

(単位:円)

属性	役員、法人等の名称	住所	資本金又は出資金	事業内容又は職業	議決権等の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高
						役員の兼任等	事業上の関係				
監事	田中久雄	—	—	弁護士	—	—	—	弁護士報酬	1,320,000	支払報酬	—

(注) 田中久雄氏が代表を務める多聞法律事務所と顧問弁護士契約を締結しており、年間の取引金額を記載している。

イ) 出資会社

当学校法人の出資割合が総出資額の2分の1以上である会社の状況は、次のとおりである。

1. 名称及び事業内容 流科サービス株式会社

コンビニエンスストア経営・自動販売機の管理・学校運営にかかる業務の受託(システムの保守等) その他左記に付帯する一切の業務

2. 資本金の額 50,000,000 円 (1,000 株)

3. 学校法人の出資金額等及び当該会社の総株式等に占める割合並びに当該株式の取得日

平成10年	5月21日	5,000,000 円	100株
平成13年	4月26日	21,825,000 円	450株
平成13年	11月30日	△ 2,280,261 円	△51株
平成14年	3月31日	△ 207,162 円	評価損
平成15年	3月31日	△ 15,655,476 円	評価損
平成16年	3月31日	△ 915,166 円	評価損
平成16年	9月30日	7,798,000 円	501株
令和3年	3月31日	△ 5,564,935 円	減資

合 計 10,000,000 円 1,000株 100%

4. 当期中の学校法人と当該会社との取引等の額

(単位:円)

当該会社からの受入額	業務委託費	1,548,000		
当該会社への支払額	業務委託費	18,590,330	消耗品等購入額	1,930,228
	手数料等	9,793,847		

(注) 流科サービス株式会社の賃貸料、光熱水費は免除している。

	期首残高	資金支出等	資金収入等	期末残高
当該会社への出資金等	15,564,935	0	5,564,935	10,000,000
当該会社への未払金	965,616	965,616	509,844	509,844

5. 当該会社の債務に係る保証債務

該当ありません。

⑧学校法人間財務取引

該当ありません。

(3) 経営状況の分析、経営上の成果と課題、今後の方針・対応方策

〈概況〉

2020年度の事業活動収支は、経費面では学修環境の整備のための支援金を全学生に支給するなど当初予算では想定しなかった支出があったものの、その他の経費の選択と集中に努め、経費総額は計画範囲内で実行しました。投資面では学生支援室の新設や教室の空調設備更新工事等を実施しました。その結果、当年度収支差額は約3億円の支出超過となっております。なお、中期財務計画に定めた財務比率目標との比較は以下のとおりです。

- ・人件費比率 46.4% (目標 52.0%)
- ・教育研究経費比率 46.3% (目標 46.0%)
- ・管理経費比率 10.8% (目標 10.3%)
- ・経常収支差額比率 -3.6% (目標 -8.3%)

〈成果〉

- ・学生生徒等納付金や経常費補助金等の増加により、教育活動収入は昨年度より約3億円増加し、過去5年で最高の約47億円となりました。

〈課題〉

- ・経常収支が約1億7千万円の支出超過となっており、均衡にはさらなる努力が必要です。
- ・教育研究経費比率が46.3%と昨年より1.4ポイント上昇し、全国平均を大幅に上回っています。学修環境の整備のための支援金給付等の結果ですが、収支均衡のために次年度以降更なる経費コントロールが必要です。

〈今後の方針・対応方策〉

2020年度に発効した中内学園中長期計画(N-PLAN)に定めた中期財務計画に基づき、経常収支の均衡を図りながら各種事業を進めてまいります。